

被災地に寄りそって

2016年10月25日

作成: 岩手県ユニセフ協会

大槌町保育園・幼稚園にチューリップの球根を植える活動は、今年で6回目となります。盛岡、花巻からのボランティアスタッフ18名は、園児たちと楽しくチューリップとビオラを植えました。2011年3月、東日本大震災では全国から多くのご支援をいただきました。中でも兵庫県ユニセフ協会からは、毎年チューリップの球根を届けていただいております。

震災後生まれの園児たち。園長先生はじめ保育士さんたちのこれまでの道のりを思うと、これからも私たちにできることで被災地とつながっていきたいと思いました。



大槌保育園 「とんがったほうをうえにしてね」園児同士教え合って微笑ましい。



みどり幼稚園 一緒に植えられなかったけど園児たちからブーケのプレゼント。



おさなご幼稚園



年小・年中・年長さんたちが交代に植えました。
終わって手洗いのお話しと手洗いダンスをしました。